

## 第52回鳥取県中学校総合体育大会（ソフトボール競技の部）大会要項

- 1 目的 本大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広くソフトボール競技実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚をはかり、心身ともに健康な中学校生徒を育成し、中学校生徒の相互の親睦をはかるものである。
- 2 主催 鳥取県中学校体育連盟
- 3 後援 鳥取県教育委員会（公財）鳥取県スポーツ協会 米子市教育委員会
- 4 主管 鳥取県中学校体育連盟ソフトボール専門部  
鳥取県ソフトボール協会 西部地区ソフトボール協会
- 5 会期 令和8年7月18日（土）～19日（日） ※予備日7月20日（月）21日（火）
- 6 日程 7月18日（土） 監督会議 8：00 競技開始 9：00  
7月19日（日） 競技開始 9：00  
※開閉会式は行わない。順位決定後、授与式を行う。
- 7 会場 淀江スポーツ広場 〒689-3403 米子市淀江町西原789
- 8 参加資格 (1) 参加者は、県中学校体育連盟加盟の中学校に在籍し、学校教育法「第1条」にもとづく当該中学校生徒であること。  
(2) 鳥取県中学校総合体育大会（地区大会）拠点校部活動参加規程に基づき、拠点校で活動している生徒は参加することができる。  
(3) 年齢は平成23年4月2日以降に生まれた者に限る。  
(4) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、その年度の6月30日までに、鳥取県中学校体育連盟を通して（公財）日本中学校体育連盟に申し出ること。  
(5) 地域クラブ活動に所属する中学生においては、「鳥取県中学校体育連盟主催大会への地域クラブ活動の活動参加資格特例」による参加資格を満たしていること。  
(6) ソフトボール競技部細則  
令和8年度全日本中学校体育大会地域クラブ活動等の参加の特例競技部細則（ソフトボール競技）に準ずる。  
(7) 各地区中学校体育連盟主催の競技大会において、県大会参加資格を得たチームとする。  
(8) 中学校のチーム編成は、一校単位で組織されたものとするが、「鳥取県中学校総合体育大会合同チーム編成基準規程」に基づき、合同チームの参加も可能である。  
(9) 夏季大会に限り、同一年度内の参加は全種目を通じて一人一回とする。  
(10) チーム・選手の引率・監督は、出場校の校長・教員・部活動指導員（※1）・地域クラブ活動の代表者（指導者）とする。なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはなれない。（※1の部活動指導員は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者）  
(11) 外部指導者は、該当校（出場校）の校長が認めたものとする。所定の「外部指導者確認書」に必要事項を記入し、申し込み時に提出すること。（地区予選と同一者の場合は提出の必要なし）但し、当該校以外の中学校教員は、外部指導者にはなれない。また同一人が複数校の外部指導者にはなれない。  
(12) 校長・教員・部活動指導員が引率できず、校長がやむを得ないと判断した場合に限り、「鳥取県中学校総合体育大会引率細則」により、校長が引率者と承認した外部指導者の引率を認める。また、引率者としての外部指導者には監督の資格を認める。その際には、所定の書類を県中体連と専門部に提出すること。尚、地域クラブ活動等においては、引率者・監督者報告書（様式2）に必要事項を記載し、必ず県中体連に提出をすること。

9 参加制限 (1) 今年度参加チーム

地 区	東 部	中 部	西 部
男 子	0	0	0
女 子	1	2	4

(2) チーム編成

引率責任者1名、監督1名、コーチ1名、選手18名以内（記録者を含む）  
合計21名以内とする。

10 競技規則 (1) ルールは、（公財）日本ソフトボール協会2026年度オフィシャル・ソフトボールルールに準じる。

- (2) 使用球は、ゴム製検定12インチとする。なお、試合球は主催者側で用意する。  
 (3) サスペンデットゲームを適用する。  
 (4) コールドゲームを適用する。（3回15点、4回10点、5回以降7点以上の差が生じた場合）  
 (5) コーチズボックスの一方に、監督・コーチが入ることを許可する。ただし、その際のベンチ内には、引率責任者、監督、コーチのいずれかが必ずいること。  
 (6) コーチは、フィールドイングは認めるが、選手交代・打ち合わせ・抗議等の権限は認めない。また、ベンチから出て指示することも認めない。

11 競技方法 トーナメント方式とする。（3位決定戦は行わない。）

12 表 彰 1～3位までのチームおよび登録選手（記録者を含む）に、鳥取県中学校体育連盟より賞状を授与する。1位のチームには、優勝旗（持ち回り）、2位のチームには準優勝旗（持ち回り）を授与する。なお、表彰式は試合終了後、直ちに試合会場で行う。

13 参加申込 (1) 期 限 令和8年6月12日（金）  
 中学校はC4th、地域クラブ活動はE-mailで、Excelデータと、公印（代表者印）のあるPDFデータを提出する。※原本は、大会当日の監督会議で提出すること。  
 地域クラブで出場する監督・コーチ・選手は、日本ソフトボール協会に登録してあること。また、登録したことが客観的にわかるものを併せて提出すること。  
 (2) 申込先 〒682-0021 倉吉市上井430番地 倉吉市立河北中学校 重道 浩二  
 TEL 0858 (26) 1341 E-mail shigemichi\_kj@g.torikyo.ed.jp

14 組 合 せ 令和8年6月16日（火）第2回県総体実行委員会において、各郡市理事による代理抽選により決定する。

15 そ の 他 (1) 大会中の疾病、傷害については応急処置のみとする。  
 (2) 本大会の上位2チームに、中国大会への出場権を与える。  
 (3) 服装・用具については、次のことに留意すること。  
 ・同色・同意匠のユニフォームを着用し、ユニフォームナンバーをつけること。  
 ・選手のユニフォームナンバーは、1番から99番までとし、監督は30番、コーチは31または32番、主将は10番とする。  
 ・金属製スパイク、セラミック製スパイクの使用は禁止する。  
 (4) 個人情報のうち、大会運営上必要のある名前、学年、所属、競技の特性上必要なものについては公開を行う。また、報道機関に記録の提出を求められた場合は提供を行う。（記載の同意を求められない場合は、参加申込書の備考欄に「否」を記入すること）  
 (5) インフルエンザ・コロナウイルス感染症等については県の方針に準じて、対策をとる場合があります。  
 (6) 競技開催期間は2日間以内となっているが、天候、気温（WBGT）等の関係で順延または競技日程の変更もあり得る。  
 (7) 大会に関する問い合わせについては、各チームの責任者が地区専門委員長を通して行うこと。  
 (8) 大会参加チームには、大会運営および準備の際に協力を求める。